

## 静かなる文化クライシス

## 未来世代に近代日本の何を遺すか

超高齢化や地域コミュニティの弱体化により、日本の近代資料が失われつつあります。 これらは単なるモノではなく、「生きた歴史」です。

文化の危機にどう向き合い、資料を未来へ継承するか。そこに市民はどう関わりうるのか。 かけがえのない記憶を守り、未来を共創していく方法を一緒に模索しませんか。

## 2025 12.6 SAT 13:00~17:00

:京都大学吉田キャンパス 総合研究4号館 第一会議室

総合研究4号館は38番の建物です

https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r-y

対象者: どなたでも、特に文化を繋いでいくことに心惹かれる方

: 100名(事前予約制)

参加費:無料

申込方法:申込2次元コードからお申し込みください。

申込2次元コード



https://forms.gle/ABi8X665BWqEfhX47

企業資料 講演時間 13:05~13:35 『暮しの手帖』の理論と実践



難波 達己 (暮しの手帖社)

藤原 辰史 (京都大学 人文科学研究所 教授)

専門:食と農の現代史

地域資料

13:35~14:05 講演時間

あまがさきアーカイブズにおける 近現代史料の収集と課題



久保庭 萌

(尼崎市立歴史博物館 あまがさきアーカイブス)

専門:日本近現代史



14:05~14:35

湯川秀樹旧宅の資料保存 運動に関わって



岡田 知弘 (京都橘大学 学長

専門:地域経済学・近現代日本経済史

宗教資料

講演時間 14:50~15:10

近世・近代文書の保存・ 公開ー法華宗本門流大本山 本興寺所蔵文書を事例に一



岩城 卓二 (京都大学 人文科学研究所 教授)

専門:歴史学(日本近世史)

15:10~15:40

石牟礼道子旧蔵資料整理 プロジェクトに関わって



福家 崇洋 (京都大学 人文科学研究所 准教授)

専門:日本近現代史

15:55~16:55

総合討論

主催/共催: 京都大学人文科学研究所、京都大学成長戦略本部人文知ユニット/株式会社 暮しの手帖社

電話075-753-6902 (平日9:00~17:00) 問合せ先 : 京都大学人文研総務掛

> zinbun info@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp https://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp